

FUREAINO MACHIZUKURI

滴翠会会報

2020
月刊

1月号

第349号
平成3年1月創刊

社会福祉法人 滴翠会

新年明けましておめでとうございます
今年もよろしくお願い致します

養護老人ホーム	滴翠苑
救護施設	慈翠館
特別養護老人ホーム	明翠苑
デイサービスセンター	華翠会館

新年を迎えて

社会福祉法人滴翠会

会長 高木 康夫

新年明けまして

おめでとうございます

令和2年の輝かしい元旦を皆様お元気にお迎えになりましたことを謹んでおよろこびいたします。

平成の時代から令和の時代になって初めてのお正月はひとしお新鮮で改まった気持ちです。これから始まる新しい年への期待も高まります。

社会福祉法人滴翠会は今年創立44周年を迎えました。傘下各施設は、養護老人ホーム滴翠苑は創立44周年、救護施設慈翠館は42周年、特別養護老人ホーム明翠苑は39周年、デイサービスセンター華翠会館は31周年を迎えました。令和の新時代の活躍を期待します。



年頭の辞

●養護老人ホーム
 てきすいえん
滴翠苑だより

かすみがうら市横堀四五―一五
 TEL 〇二九九―五九―三六三―

新年を迎えて

施設長 永井 剛

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。昨年の改元により令和二年となった本年は滴翠苑創設四十五年目にあたり人間に例えれば、まさに心身の充実期に位置し、安定した施設運営が為されていると自負するところです。

しかし、昨今の厳しい社会情勢のもと、自然災害の多発化、更には利用者様の心身機能の低下等により、滴翠苑の安全管理の有り方も常に修正を求められています。災害や救急時に必要とされるマニュアルの見直しや施設設備の改善はもとより、不測の事態への臨機応変で冷静な対応が出来る様、日頃からの緊張感の維持が肝要と心得ます。今年も職員一同気を引き締め、『安全安心のある滴翠苑の生活を推進する』この様な心構えで勤めてまいります。

年頭の辞

平成の時代が終わり、令和の時代を迎えての最初の年頭の辞を集会所で執り行い新年をお祝いしました。君が代斉唱の後、会長・苑長の新年の挨拶があり今年の滴翠苑の抱負などお話されました。

また利用者を代表して利用者自治会である千寿会会長より新年の挨拶がありました。

その後新年を健康に迎えられたことを祝杯し、最後に記念写真を撮影して年頭の辞を閉会しました。

昼食は皆さんお待ちかねのお雑煮とおせち料理です。お餅や数の子、伊達巻など召し上がり皆さん満足されたようでした。

今年一年が皆様にとってより良い年になりますように職員一同お祈り申し上げます。



クリスマス忘年会

クリスマス忘年会

十二月二十四日に滴翠苑集会室でクリスマス忘年会が行われました。姉妹施設の慈翠館・明翠苑の利用者と職員の皆様をお招きし賑やかな会となりました。

余興は慈翠館の合奏クラブによるハンドベルを披露して頂き、とても心地よいベルの音が響き渡りました。また滴翠苑の利用者も「ジングルベル」と「おもちゃのチャチャチャ」を鈴やタンバリンで合奏し会場は盛り上がりました。その後乾杯し、苺のケーキを頂きました。

最後にサンタが登場しお菓子のプレゼントをもらって、クリスマス会はお開きになりました。

年内最後の行事は皆さん笑顔で楽しく終えることができました。また来年も楽しい行事を計画し行っていききたいと思えます。

御礼

十二月十三日、水戸ヤクルト販売株式会社様よりヤクルトを寄付して頂き誠にありがとうございました。利用者の皆様も大変喜んでおりました。ヤクルトは、体の調子を整えると共に風邪予防にもなると聞いています。これからも利用者の皆様の健康を第一に考え、食事面や行事等充実した生活が送れるように、また安心安全な生活が送れるように支援していこうと思えます。

❀ 1月の行事

年頭の辞	1月1日
初詣	1月9日
初釜	1月15日
新年会	1月16日
お誕生会	1月28日



新年式

●救護施設
慈翠館だより

石岡市半ノ木一―四六一
TEL〇二九九―二四―二八七一

新春を迎えて

救護施設 慈翠館

施設長 磯島 肇

新年明けましておめでとう御座います。一年間大きな事故も無く穏やかな日々を過ごすことができました。これも家族の皆様を始め、関係機関の皆様のおかげで、改めて感謝申し上げます。

慈翠館のある半ノ木は自然災害の少ない地域なのですが、昨年は茨城県北部をはじめ日本中『災害』という言葉が多く聞かれた一年でもありました。テレビで家や橋などが流される映像が映し出されると、自然の力の猛威に恐怖を感じたことを思い出します。今でも避難所で生活を送られている方が大勢おります。改めてお見舞い申し上げます。

今年一年利用者の皆さまと職員一同共に一丸となって幸せと、楽しく暮らせるよう、励まし、助け合いながら、邁進してまいります。今後ともご指導ご支援のほどよろしくお願いいたします。

新年式

一月一日に新年式を行いました。今年も高木会長にご出席頂き、利用者とともに無事に新年を迎えることができました。

高木会長と施設長より年頭の挨拶を頂いた後、利用者代表からは、みんなで新年を迎えられたことに感謝すると共に、怪我や病気に気を付けて生活したいですという新年の挨拶がありました。

ビールや甘酒で乾杯したあと、お雑煮とお節料理を堪能しました。年に一度のお節料理を心待ちにしていた皆さんは、楽しそうに会話しながら召し上がっていました。

新年式のあとは高木会長と施設長を囲んで恒例の記念撮影です。皆さんの素敵な笑顔で撮影することができ、幸先よいスタートとなりました。



クリスマス忘年会

クリスマス忘年会

十二月二十日、慈翠館ホールにてクリスマス忘年会が行われました。今年、慈翠館利用者の余興で「白雪姫」の劇からスタートしました。劇には様々なキャラクターが登場し会場の皆さんも楽しそうに見ていました。続いて滴翠苑利用者様によるカラオケ披露、石岡市地域活動障害者支援センター障害者福祉作業所ひまわりの利用者様による「もったいないばあさん」の曲に合わせてのダンスを披露して頂き、会場は盛り上がりました。

最後は、慈翠館利用者が楽しみにしている職員余興では、開催を今年に控える東京オリンピック・パラリンピックについてのクイズや、公式テーマソング「パプリカ」を会場の皆様と一緒に踊り、会場全体に一体感が出て素晴らしい時間を過ごすことができました。

年末式

十二月二十七日に年末式を行いました。初めに高木会長や施設長からの一年の労を労うと共に、来年も元気で過ごせるようにというお話がありました。

会食では、利用者の皆さんが大好きな握り寿司を召し上がりました。「今年は大変だったよね。」「天皇陛下の即位が見られて良かった。」「お寿司おいしかったね。」という会話が聞かれました。

利用者さんも年々歳を重ね、なかなか自分の思うような生活が出来ない事も多くなりましたが、皆さん一年間元気で過ごす事が出来ました。

❀ 1月の行事

新年式	一月一日
葉彦神社初詣	一月一日
誕生会	一月二日



年頭の辞

●特別養護老人ホーム
 明翠苑だより

石岡市半ノ木一―四八―一―
 TEL〇二九九―二三―九六二〇

新年を迎えて

特別養護老人ホーム 明翠苑

施設長 松田 順一

明けましておめでとうございます。

令和二年の新春を皆様と無事に迎えられましたことをこころよりお慶び申し上げます。昨年は、茨城県内でも台風による災害にみまわれ、被災された皆様には衷心よりお見舞い申し上げます。

近年日本では毎年のように自然災害が起きています。明翠苑は、近くに大きな河川もなく、崩れそうな崖もありません。水害には強い立地といえます。しかし、自然現象は変化してきており、強風で送電線が切れば停電に陥ります。ガス発電機も備えておりある程度までは対応できますが、異常時の利用者皆様の安全をよく再考しなければなりません。

本年が皆様にとって平穏無事な良い一年になりますことを願っております。

クリスマス忘年会

十二月二十一日、今年最後の大きな行事であるクリスマス忘年会を今年も石岡市内のボーイスカウトとガールスカウトの皆さんと一緒にいたしました。

クリスマス会は、暗くなったホールにスカウトの皆さんがLEDキャンドルを持って入場し、集火台に並べていきました。その後の交流では、利用者の方々と一緒に童謡を歌ったり、肩たたきをしてもらうなど楽しいひと時をして過ごしました。

サンタさんとトナカイからプレゼントが贈られ、スカウトの皆さんからもメッセージカードとプレゼントを頂きました。ティータイムでは、プリンアラモードと紅茶を召し上がって頂きました。

利用者からは「子ども達から元気をもらった。楽しかった。」などの声が聞かれ、とても楽しいクリスマス会となりました。

ふぁみりー通信

12月の出来事

12月2日 「座談会」を感染症対策の為、館内放送にて行いました。施設長より風邪などひかないよう元気にお過ごしくださいとお話がありました。その後、万寿会誕生会を行い、誕生者にプレゼントのジャンパーを贈りました。

12月3日 ふらんす亭喫茶を行い、一番人気は「おしろこ」でした。

12月5・6日 明翠苑の大掃除を行いました。皆さんの荷物を運び出し、床を綺麗にワックス掛けしました。

12月16日 ふらんす亭食事を開き、鮭のきのこソース定食・フレンチトーストセット・リゾットセットの中から好みの物を選んで頂きました。皆さん「美味しい」と召し上がられていました。

12月20日 慈翠館のクリスマス会にご招待を受け、職員3名利用者2名が参加してきました。

12月24日 滴翠苑のクリスマス会にご招待を受け、職員3名利用者2名が参加してきました。

明翠苑ニュース

(12月分)

面会	74件	延101名来苑
外出	1件	外泊0件
ショートステイ	5名	延28日利用
ボランティア		
・理美容ボランティア		
12/3・12/10・12/24	3日間	1名来苑

明翠苑の「日常あ・れ・こ・れ」

お正月

今年の元旦の朝は天気も良く、利用者の皆さんは日の出を窓から見る事ができました。新しい年を迎え、改まった心構えをもって生活をおくってほしいと思います。

明翠苑の元旦は、利用者の皆さんと職員が華翠会館ホールに集まり、今年最初の行事「年頭の辞」が行われます。会長と施設長の新年の挨拶のあと、年男・年女の職員から新年の抱負が述べられ、一段と気持ちも引き締まるひと時です。

その後ホールにて全員で集合写真を撮り、毎年記念の一枚になっています。

終了後、職員と利用者数名で近くの半ノ木稲荷神社へ初詣に行き、一年の幸福を祈願しました。

元旦の食事は、おせち料理を召し上がって頂きます。お雑煮は喉につまりやすいので何年もお出ししていませんがふだん常食を召し上がっている数名の方には、喉につまらないよう工夫されたおもちが提供されていましたが、今年は、お赤飯に統一して提供する事になりました。お正月にふさわしい明るい雰囲気の中で、食事を楽しみました。

職員一同皆様の今年一年の御健康と御幸福をお祈りしています。

今年もよろしくお願いたします。



初詣ドライブ（愛宕神社）

●デイサービスセンター
華翠会館だより

石岡市半ノ木一四八〇
 TEL〇二九九―二三―八二〇〇

新年を迎えて

独立型デイサービスセンター 華翠会館

施設長 高木 康夫

新年明けましておめでとうございます。華翠会館ご利用の皆様には謹んで令和二年の新春をお慶び申し上げます。元旦から今年も華翠会館ご利用の皆様と「年頭の辞」でお会いすることができ清しい気持ちです。

華翠会館の皆様は、意欲的な方が多いです。華翠会館で体や頭を使ったり人と会話することで気力・体力を維持するのに役立つような気がします。今年もたくさんの皆様にいらしていただき、お互いに刺激し合いながら元気に楽しく過ごしてもらえればと考えております。

今年華翠会館設立から三十一年、介護保険制度が導入され二十年になりますが、慢心することなく、緊張感と不安感と期待感をもって、皆様にとってより良いデイサービスを目指して参りたいと思います。

翠 すい 進 しん 会 かい

社会福祉法人滴翠会 退職職員後援会

滴翠会を退職された皆様の親睦と互助を進めます。

明翠苑居宅介護 支援センターだより

石岡市半ノ木一四八―一
TEL 〇二九九―二三―九六三四

「片足鳥居と楠」

新年明けまして

おめでとうございます。

令和二年の輝かしい新春を皆様健やかに迎えになりましたことを謹んでお慶び申し上げます。

今年一年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、この年初に当たって「片足鳥居と楠（くすのき）」のお話をさせて頂ければと思います。

まず、片足鳥居とは、長崎県長崎市の山王神社に立つ鳥居です。もともとは他の鳥居と同じく二本足で立っていましたが、昭和二十年八月九日の原爆

投下の影響で片足を失いました。いや奇跡的に片足が残ったといっているかも知れません。そして、「楠」とは、同じ山王神社の境内入口の「被爆クスノキ」を指します。片足鳥居と時を同じくして原爆の凄まじい爆風で幹肌は焼け、枯木同然となりましたが、その

生命力の強さ故次第に樹勢を回復し、現在では大楠へと成長しています。このふたつは、言葉では言い表すことのできない惨劇や、同情することも失礼にあたるような耐え難い悲しみを背負った人々のこころ・魂を今に伝える存在なのかも知れません。

「我が魂は、この丘に宿る。この身折られど、この身焼かれども。」

「片足鳥居と楠木」は、その身をもって、「人間の美しさ、醜さ、優しさ、悲しさ」を今に伝え、「不屈であれ。」と語りかけている気がします。

ある男性が、最後の刻を迎えようと

していました。布団から立ち上がるのにも、「大袈裟ではなく3〜4分かかる状況。」「数メートル先の浴槽まで歩くのもままならない。看護師さんが二人で脇を抱えながらようやくやく。」肺気腫による呼吸苦が全身を襲っていました。

「苦しさで意識が遠のく中、最後まで自分らしさを貫いた男性と、なんとかしてでも救うと覚悟を決めた二人の看護師の清々しい息づかい。」

これが僕の「片足鳥居と楠」。何も出来なかった自分を後悔する刻があるなら、もっと、もがいて、這いつくばっても前に進め。そう言っているのかも知れません。」

冬の夜風に謳う命の叫び
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

ケアマネジャー 岡野 貴

私のMENU メニュー

今月のことば 54

我がものと思えば軽し笠の雪

☆豆乳味噌汁

(1人分 塩分0.8g)

豆乳には、昆布と同じ旨み成分である、グルタミン酸が多く含まれます。豆乳に対して、水2～3の割合にすれば、旨みの濃さの液本濃度バランスがよく、味噌を加えるだけで、まろやかな豆乳味噌汁に

●材 料 (2人分)

カリフラワー 2房／生椎茸 2個／水 1カップ
豆乳 1/2カップ／味噌 大さじ1強(20g)

●作り方

- ① 椎茸は軸を取り、カリフラワーと一緒にさっとゆでる。
- ② 鍋に水・豆乳を入れて味噌を溶き、①を加えてひと煮立ちさせて椀に盛る。

滴翠苑 管理栄養士 高田恵美子

新年あけましておめでとうございます

本年もよろしく

お願い致します。

「滴翠会会報」編集委員

滴翠苑

滴翠苑の行事や生活の様子を分かりやすくお伝えしていきます。

安原 宏一

滴翠苑の楽しい生活が伝わるような分かりやすい記事作りを心掛けていきます。

安田 友哉

慈翠館

利用者の楽しい生活の様子を分かりやすく伝えていきます。

飯田絵満子

4月より編集委員になりました。利用者様の笑い声が皆様に伝わる様心掛けていきたいと思えます。

吉野久美子

明翠苑

明翠苑の出来事を皆さんに分かりやすく書いていきたいと思えます。

小林 豊

華翠会館

華翠会館の笑顔を皆さんに伝えるような会報報告を作りたいと思えます。

櫻井 優子

居宅介護支援センター

社会福祉に関することや、それに携わる人々の思いを、自分の言葉で伝えていきます。

岡野 貴

